

令和6年7月9日

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

会長 十倉 雅和 様

関西広域連合 広域連合長 三日月 大造

大阪・関西万博における安全対策の徹底等について

大阪・関西万博は、次世代を担う子どもたちにとって、最先端の技術やサービス等に直接触れる貴重な機会です。関西広域連合としても、万博への教育旅行（修学旅行・校外学習等）は有意義なものと理解しており、構成府県市において現在実施に向けて取り組んでいるところです。教育旅行を安全・安心かつ効果的に実施できるよう、以下について申し入れます。

記

今年3月に、万博会場建設現場で発生したメタンガスを原因とする爆発火災事故については、事故原因や再発防止策について、貴協会ホームページ等で公表し、対応が進められていることと承知しているが、万博への教育旅行を実施するに際しては、来場者の安全・安心が大前提となるもの。

また、各学校及び教育委員会等で、教育旅行の企画検討にあたり、旅行計画の作成のため、会場施設や展示内容等についてしっかりと情報を提供いただきたいとの声もある。

については、次の事項についての対応を早急に検討し、関係者に対して丁寧に説明を行うとともに、広く国民に向け発信していただきたい。

(メタンガスの発生に対する安全対策)

- 1 会場内のメタンガス濃度測定の継続的な実施及び公表について
- 2 メタンガスを機械設備等で強制換気する際の停電時の対応について
- 3 会期中に一定レベル以上のメタンガスを検知した場合の来場者の安全対策について
- 4 パビリオンワールドエ区におけるメタンガス検出を踏まえた、会期中のより一層の会場全体の安全対策について

(より良い充実した教育旅行の企画)

- 1 団体バスの乗降場と西ゲート入口までのスムーズな移動策について
- 2 テーマや学習目的に応じた会場内の見学モデルコースや推奨されるパビリオン・催事の提示について
- 3 会場内で児童等向けのガイダンスの実施など、充実した教育旅行がなされるための方策について
- 4 会場内の休憩・昼食場所、トイレ等の団体旅行受入れに必要な施設等の整備とその具体的な情報案内について
- 5 会場の下見に関する情報提供及び機会の確保について